

## 第 6 5 回江之元地区住環境整備推進委員会 議事録

開催日	平成30年5月30日(水) 19:00～20:15	
場所	江之元コミュニティセンター	
出席者	推進委員	<p>【出席者】 木花正純、井原治明、青木征夫、宮崎寛康、三好忠行、坂下光範、宮崎富子、加地勉、榎本東、小川正典 合計10名</p> <p>【欠席者】 竹中安則、深川正富、星野隆司、加地美恵子、青木豊文、眞鍋信夫、森實昌美、 合計7名</p>
	市	宮崎課長、柴垣課長補佐、玉井係長、伊藤
内 容		
<p>【議 題】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成29年度事業報告について</li> <li>2. 平成30年度事業計画について</li> <li>3. 小公園の整備について</li> <li>4. 平成31年度以降の事業箇所について</li> </ol>		
1 開会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮崎都市計画課長より開会あいさつ</li> <li>・柴垣補佐の異動あいさつ</li> </ul>	
2 会長あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木花会長よりあいさつ</li> </ul>	
3 議事	<p>議事(1)平成29年度事業報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質疑応答等なし</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>議事(2)平成30年度事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・江之元中央線(中A)の用地買収及び補償箇所について、不自然に中央部分の一部で該当の色づけがないところがあるが、理由は?(A委員)</li> <li>・一部に今年度予算で事業ができない箇所があるのは、予算不足のためであり、それが中央部分になるのは、税の特別控除制度による制約のためです。ただ、補償額は現在再算定業務を行っているところであり、当課の予想より補償額が少なく算定されるなら、すべて今年度予算で対応できる可能性もあります。(市)</li> <li>・小公園整備を予定とのことだが、地区内では先にすべき事業があると思う。公園も必要とは思いますが、住民の生活の質に関わる道路工事やそれに伴う補償などを先にやるべきではないか。江之元中央線の補償費が少し足りるしいとのことだが、この小公園の工事予算を充てたらよい。公園の整備は、住民の生活に直接的には関わら</li> </ul>	

ないし、後回しでよいと思うが。(B委員)

・小公園の工事費は、平成29年度からの繰越予算であり、繰越予算は補正ができず、例えばこの工事費を江之元中央線の補償費に組み替える補正予算は認められません。しかし、別の箇所の工事費で使用することは可能です。同じ繰越予算による江之元新開線(東)の工事では、JR協議の中でいろいろやるべき工事が出てきており、予算不足を懸念していたところであり、小公園の工事費を充てることができたら大変助かります。(市)

・小公園を急ぐより、道路工事やそれに伴う補償が確実に完了できるよう、それらを優先して進める考えでよい。(全委員異議なし)

・江之元公園南部分の整備は、子どもたち等の駐輪場と遊具の設置くらいでよいか。駐車場までは要らないと思う。(C委員)

・遊具については、よく選定しなければならない。自治会管理は大変。管理は除草と清掃くらいまで。遊具の管理までは困難だ。(D委員)

・平成30年度は、江之元公園南部分の建物除却工事と道路工事までの予定です。公園部分は、小公園と同様に後に回すことにして、残事業期間の後半でみなさんと議論を深めていけたらと思います。(市)

・江之元東西線(関連事業箇所)に下水道、上水道が埋設されるのは分かった。最近、八幡神社の花見客が増え、客が近隣住居のトイレを借りて走ることも多々あるらしい。この下水工事が完成すると神社の花見箇所付近に水洗トイレを整備することが可能になると考えてよいか。(B委員)

・江之元東西線以外の下水管理設については、下水道課の事業となり詳細はわからず、この場でお答えできません。(市)

・縦割り行政にならないよう連絡を密にして対応してほしい。(D委員)

・江之元地区では、桜見物客用の水洗トイレが八幡神社内に設置できるよう西側道路に下水道が整備されることを希望していると、下水道課にお伝えします。(市)

---

### 議事(3)小公園の整備について

・先ほどの平成30年度事業計画の説明の中で、道路整備やそれに伴う補償を優先すべきとのことでしたので、小公園整備は実際はまだ少し先の話になりそうですが、現時点での当課の基本的な考え方として説明いたします。(市)

-----資料6により、整備コンセプト等を説明(都市計画課 伊藤技師)-----

・特に意見なし

---

### 議事(4)平成31年度以降の事業箇所について

・平成8年度から長期にわたり、江之元地区住市総事業を進めてきたが、昨年の整備・事業計画見直しにより、近年の事業ペースで順調に行けば、平成36年度頃には事業が完了する見込みです。今年度については、先ほどご説明したとおりですが、

来年度(平成31年度)以降の事業箇所について、皆様にお諮りしたい。(市)

-----資料7「平成31～36年度 事業箇所イメージ」で説明-----

・市の考えでは、「ア」と「イ」から着手してはどうかと考えています。

「ア」の江之元岩崎線(東)については、街区中心部において道路が全く存在せず防災上の問題があること、「イ」の江之元中央線(中B)については平成24年頃に測量を実施して依頼、関係者に長期間待っていただいていることを踏まえて提案します。

「ア」については、まず平成31年度には測量設計・物件調査業務を、「イ」については物件調査業務を行えるよう予算要求していきます。両路線とも平成32年度以降に用地買収、物件移転補償、建物除却、道路工事となりますが、国からの交付金や市の予算の状況等で31年度に用地買収、物件移転補償までできる可能性もあります。時期が多少前後する可能性はあるのですが、基本的な方針としては、以上のとおり考えています。意見等ございませんか。(市)

・市の案どおり、「ア」「イ」の箇所の測量や調査から始めることでよいと思う。(D委員)  
(E委員)

・「ウ」「エ」をどちらからするかは、来年度のこの委員会で皆様にお諮りしたいと思います。まず来年度の予定として、少なくとも「ア」「イ」の箇所の測量や調査業務が行えるよう事務を進めるということで、かまいませんか。(市)

・かまわない。(全委員異議なし)

4 その他 特になし

5 閉会 宮崎都市計画課長より閉会あいさつ